ラズベリーでバッチ処理をさせる手順

配置ディレクトリを作る（今回は「~/」ホームディレクトリに「tools」を作る）

|  |
| --- |
| sudo mkdir tools |

シェル実行のプログラム　.shファイルを作る

|  |
| --- |
| sudo touch hoge.sh |

起動方法

|  |
| --- |
| sudo hoge.sh |

しかし、hoge.sh**ファイルを作るだけでは実行できなかった。**

調べた結果…

**原因１．ファイルに実行権限が無い→実行権限を付与する必要がある。**

**原因２．bashにパスが通ってない→環境変数パスを設定する必要がある。**

＜権限付与の作業＞

chmod 777で読み取り書き込み実行権限を与える

|  |
| --- |
| sudo chmod 777 hoge.sh |

＜パスを通す作業＞

.bashrcをエディタで開く

|  |
| --- |
| sudo nano .bashrc |

自分のラズパイ環境だと、ホームディレクトリに隠しファイルとして存在していた。  
(見つけるの大変だった…)

.bashrcへ下記の設定を追記。toolsにパスを通してあげる。

|  |
| --- |
| export PATH=~/tools:$PATH |

toolsにパスを通している感じかな。

設定を反映させる

|  |
| --- |
| $ source .bashrc  $ sample1.sh |

これでパスを通すことが出来たので、シェルがhoge.shを見つけて実行できるようになります。シェルの中身は当日考えましょうｗ